

公認

パラスポーツ指導者

全国研修会

パラスポーツ指導者の
資質向上と地域の
活性化を目指して

開催日時 令和7年

12.13 土

13:00～17:30

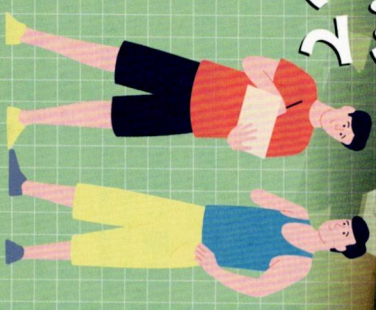
12.14 日

9:30～12:00

会場

アストプラザ

三重県津市羽所町 700番地
アスト津4階・5階



シンポジウム

パラスポーツ指導者の資質向上と 地域の活性化を目指して

～パラスポーツの広がりは、指導者一人ひとりの指導力の向上と地域の繋がりに～

コーディネーター

パネリスト



猪飼 聡 氏

●京都府障害者スポーツセンター
●日本パラスポーツ協会 技術委員長



小田 智佳 氏

●下関市パラスポーツサポートセンター
●パラスポーツ指導者協議会 運営委員長



小淵 和也 氏

●世川スポーツ団 研究開発グループ
政変チエルクター
●スポーツ庁スポーツ審議会
障害者スポーツ振興WG委員



屋敷 優友 氏

●日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部
指導者育成・支援課長

申込方法

以下のURL、もしくは携帯電話から右のQRコードを読み取ってお申込みください。

URL:<https://forms.office.com/r/Mey3awfZRp>

※紙の申込書をご希望の場合は、問合せ先までお電話でお知らせください。



お申込みはこちらから



詳しくはこちらから

申込期間

令和7年9月19日金～10月20日 月

受講料

3,000円 (JPSA公認パラスポーツ指導者 有資格者)

受講料は、受講区分により異なります。詳細は開催要項をご確認ください。

※申込受付期間終了後、参加決定通知にて振込方法をご案内いたします。(11月00日ごろ)

※案内に沿って、期限までにお支払いを完了してください。手数料は自己負担となります。

問い合わせ

公益財団法人日本パラスポーツ協会
スポーツ推進部 小島・清野

TEL:03-5695-5420

〒103-0014 東京都中央区日本橋新堀町2-13-6

FAX:03-5641-1213

目 程

1日目 令和7年12月13日(土)		2日目 令和7年12月14日(日)	
受 付	12:30～13:00	受 付	9:00～9:25
開会式	13:00～13:30	分科会	9:30～11:30
シンポジウム	13:45～15:00	閉会式	11:45～12:00
分科会	15:30～17:30		

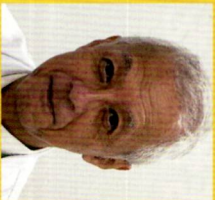
分 科 会

※分科会は両日とも同じ内容を行います。2日間で参加いただくことで、異なる2種類の分科会を受講することができます。どちらか1日を選んで、1種類の分科会に参加することも可能です。

第1分科会

ダウン症のある方への スポーツ指導

～新たな可能性と指導の未来～



講師：沼部 博直 氏

●日本ダウン症学会 理事長
●東京東北北療育医療センター 小児科 医師

本分科会では、様々なスポーツでダウン症のエンブリーが新設されつつある最近の動きの中、その経緯と必要性を理解した上で、「ダウン症のある方へのスポーツ指導」について学びます。医学的側面から特徴や特性について解説し理解を深め、スポーツ指導場面での留意すべきポイントとして、アプローチの工夫やコミュニケーションの取り方、安全管理までを含む総合的な内容です。ダウン症のある方が安心してスポーツを楽しめる環境をめざし、より適切な指導技術や健康管理法を身に付けるための知識を提供します。ダウン症のある方の個性を理解し共に成長できる指導を目指していきますように。

第2分科会

誰もが楽しめる スポーツプログラムを考える

～ユニバーサル・スポーツの
考え方を取り入れて～



講師：荒賀 博志 氏

●日本福祉大学 非常勤講師

スポーツ指導者の皆さんは各地域でスポーツイベントを開催し、多くの方に参加してもらえよう、色々な工夫・配慮をしながら活動されていると思います。それらのスポーツイベントは、様々な方が参加し、障がいのある方やボランティアの方など多岐にわたります。また、障がいのない方との交流を目的とするイベントも多くなっております。今回は、ユニバーサル・スポーツの考え方を取り入れて、誰もがスポーツを楽しめるプログラムをグループワークで皆さんと一緒に考えたいと思います。

第3分科会

スポーツを通じた障がいの者の 社会参加とその可能性



～全国障害者スポーツ大会にみる
選手の心身の変化～

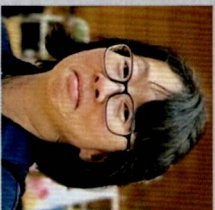
講師：増子 恵美 氏

●公助 福島県障がいの者スポーツ協会 書記

本分科会では、全国障害者スポーツ大会に出場した選手や関係者を対象に、出場前後の心身の変化を観察ヒアリングで明らかにし、その成果を紹介いたします。障がいの者にとってスポーツは外出や交流の契機となり、成功体験を通じて社会参加を促す有効な手段となります。本分科会では現場の声を交えながら、スポーツが社会参加を支える可能性について考えてまいります。

第4分科会

体幹コンディショニングで 競技の可能性を広げる



講師：中田 綾子 氏

●チカラコンディショニング
(理学療法士・JPSA・バスケットトレーナー、
JSPOT・ALS・ウツリナー)

バススポーツに限らず、あらゆる運動において「体幹」の使い方は非常に重要です。多くの競技をサポートする中で、その重要性を強く実感してきました。本分科会では、身体運動の基盤となる体幹の使い方を基本から確認し、より効果的に活用するためのエクササイズをご紹介します。競技パフォーマンスの可能性を広げる体幹の使い方を、ぜひ一緒に体感してみてください。

第5分科会

信頼される スポーツ指導者をめざして

～指導者の行動規範とインテグリティ～



講師：小塩 康祐 氏

●T.M.法律事務所 弁護士

近年のバススポーツ界で重要視されているコンプライアンスやさまざまなハラスメント防止の流れを踏まえ、スポーツ指導者に不可欠な行動規範とインテグリティの重要性について学びます。本分科会では、選手や仲間、地域社会との関わりにおいて、公正さ・誠実さ・責任ある判断を実践するための視点を身につけ、信頼される指導者としてのあり方を一緒に考えてまいります。

第6分科会

中部東海ブロックからの報告

～三重県で実施しているバススポーツ教室(東紀州地域での取り組み)～



講師：牧野 由美 氏

●三重県バススポーツ
指導者協議会・理事
●紀北広域
バススポーツクラブ代表



講師：垣本 一貴 氏

●三重県バススポーツ
指導者協議会・理事
●三重県理化学療法士会
会員

三重県バススポーツ指導者協議会は、障がいののある方にスポーツを楽しむ機会を提供するため、各地域(5地域とも3回程度/年)でバススポーツ教室を実施しています。本分科会では、バススポーツ教室を開催するまでの過程や現在の状況、今後の展望などを紹介します。今後、各地域でバススポーツの活動をしたいと思っている方や現在バススポーツ活動を行っている方と活動の課題やアイデアを共有し、継続的な取り組みにつながることを願っています。